

実績評価【令和2年度】

二酸化炭素排出量評価（目標と実績）※目標値、平成27年度を基準値として平成28年度に設定

調査項目	基準年度 平成27年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値 令和3年度
ガソリン	2,208	4,049	4,380	4,563	4,382	1,987
液化天然ガス(LNG)	3,716	524	238	159	0	3,344
電気	248,381	233,557	218,902	206,786	188,249	240,930
二酸化炭素排出量 合計(kg-CO2)	254,305	238,130	223,520	211,508	192,631	246,261

削減率 3.2%
(平成27年度比)

- ※平成29年度ガソリン車1台増、天然ガス車1台減
- ※令和元年度、天然ガス車1台減（令和2年度使用なし）
- ※公用車利用の抑制が感じられる。また、安定した降雨があり施設の運転抑制にも繋がった。
- ※実績は各年度、排出係数による換算値

総評

ガソリン車と天然ガス車両の増減により、個別には目標値を達していない項目もあり次期計画時は見直しの必要がある。二酸化炭素排出量合計においては目標値を達成しており、電気使用量は降雨量の増減により施設設備の使用量に影響を及ぼすが目標年度まで合計値と合わせ続けての達成を見込む。

